

広島菜の栄養価知って

広島国際大と
二反田薬品工業 青汁を共同開発、販売

「日本三大漬菜」といわれる広島菜の栄養価を多くの人に知ってもらい、知名



度向上を図ろうと、広島国際大学(東広島市)と医薬品メーカーの二反田薬品工業(呉市)は「広島菜青汁」の共同開発を始め、県内のドラッグストアなどで販売し始めた。同社によると、昨年2月から共同開発を始め、広島

菜の機能性の分析を同大に依頼。ビタミンUやポリフェノールなどが含まれ、栄養価が高いことがわかり、県内産広島菜を粉末にして青汁にする開発を始めた。製品は大麦若葉や青大豆、乳酸菌を加えた顆粒タイプで、ほのかな甘みを出して飲みやすく仕上げた。

1包3㍉で10包み入りの1箱700円(税別)。問い合わせは、同社(☎0823・31・1515)。